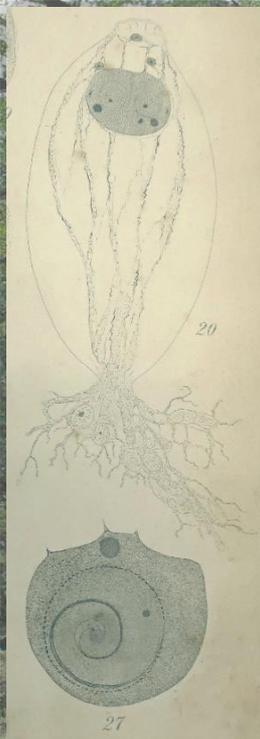




平瀬作五郎

イチヨウの謎を解いた男

平瀬作五郎の挑戦



令和2年 10月3日 **土** ~ 12月6日 **日**

開館時間: 午前9:00~午後5:00 (入館は午後4:30まで)
休館日: 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日

入場
無料



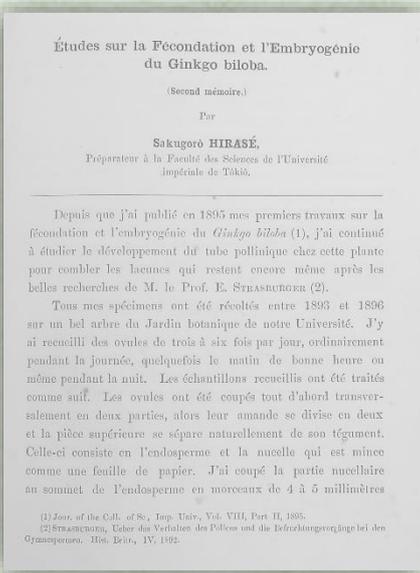
福井県教育総合研究所
教育博物館

坂井市春江町江留上緑8-1(旧春江工業高校)
TEL:0776-58-2250 / FAX:0776-58-2251
E-Mail:ed-muse@pref.fukui.lg.jp



「イチョウの謎を解いた男」

平瀬作五郎の挑戦



「いてふノ精虫二就テ」
(平瀬の大発見を世界に伝えた
フランス語で書かれた論文)



平瀬が受賞した
第2回帝国学士院恩賜賞賞牌

平瀬作五郎の研究に、光が当てられる

福井市出身の平瀬作五郎は、1896(明治29)年にイチョウの精子を発見し、植物の進化を解明した功績により帝国学士院から恩賜賞を授与されました。

世界が認めた平瀬の功績に対して、当時の日本の学界では正當に評価する人はごく少数でした。しかし、平瀬の発見は、深い知識や研究、並々ならぬ努力に裏打ちされたもので、現代の植物学研究者は平瀬の研究を高く評価しています。

今回の企画展では、平瀬の心情を伝える南方熊楠にあてた書簡、若き日(20歳代)の平瀬の写真などの初公開資料や、新たに発見された平瀬の著作教科書等を通し、様々な角度から平瀬の研究の再評価とその生涯について紹介します。



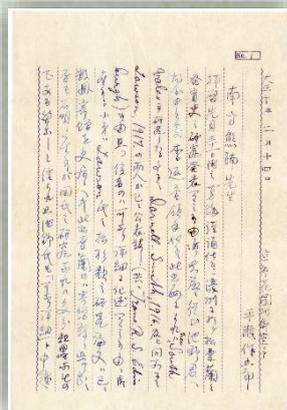
「新撰 図画初歩 六級」1880(明治13)年
平瀬著作の小学校用教科書



平瀬と共同研究を行った南方熊楠



平瀬と南方が進めたマツバラ
「四季の山野草」より



平瀬が南方熊楠にあてた書簡

【会期】10月3日(土)~12月6日(日)

【開館時間】午前9:00~午後5:00
(入館は午後4:30まで)

【入場料】無料

【休館日】月曜日(祝日の場合はその翌日)
祝日の翌日



◆アクセス

- <JR> JR春江駅より徒歩約12分(1km)
- <えちぜん鉄道> 鷲塚針原駅より徒歩25分(2km)
- <京福バス> 福井駅「25エンゼルランド線」乗車
「教育博物館前」下車 徒歩5分

◆駐車場 普通乗用車200台 大型バス用2台
車いす専用駐車場あり



福井県教育総合研究所
教育博物館



坂井市春江町江留上緑8-1(旧春江工業高校)
TEL:0776-58-2250 / FAX:0776-58-2251
E-Mail:ed-muse@pref.fukui.lg.jp